

2020/8/2-8/8相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	全般的によく売れている。秋物のリンドウ、菊類ともに今年はよく売れている。夏ものも動きがよいが、ブーゲン・ハイビともにだいが少なくなってきた。ポーチュラカもまだまだよく売れているので太めの出荷をお願いしたい。
	苗物	ニチニチソウを中心によく売れている。マリーやペチュはものが少なく、注文してもない状況。アスターやマムは盆前はいつも売れないが、今年は引きが強くセリに残らない。強めの出荷をお願いしたい。
観 葉	大鉢・中鉢	概ね順調。遠方物は盆前少ない為荷が少ない状況が続く。近県の産地を中心に集めていく。
	小鉢	花物観葉を中心によく売れている。
	ポット	サボテン類の引きが強い。ヘデラなどはやや苦戦。
	コチョウラン	長いものはやや売れが鈍いものの6000円から8000円クラスの引きが強い。ミディも白が品不足のため高値。
洋 蘭	その他	その他の属も好調。グラマトはまもなく出荷終了となる。
	総括	真夏の時期だが、よく売れている。とはいえいつ崩れるかわからないので早めの出荷をお願いしたい。

販売状況コメント

梅雨が長引いたため、曇天の涼しい気候が続く販売に関しては全般的に好調。花苗・花鉢ともに今の時期の作付けが少なく、入荷が少ないことからこの時期にしては稀にみる高い相場となっている。ラン類も本来であれば大輪が大苦戦する時期であるが、ここまで大きな値崩れはなく来ている。観葉類は大鉢で物によっては苦戦しているものの概ね順調。とはいえ梅雨明け後は苦しい販売も予想される。またお盆明けからは秋の商品も入荷してくるのでそこから勝負となるだろう。

(株)フラワーオークションジャパン